

事務事業名		葛生各地区敬老会開催支援事業					評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	教育総務部	担当課	公民館管理課
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり					担当係	葛生地区公民館			
	施策	1 豊かで健やかな長寿社会の実現					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 生きがいづくりと社会参加の促進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	14476	一般	10	4	2	葛生各地区敬老会開催支援事業					
	事業区分		市単独事業・国県補助事業		市単独事業		任意的事業・義務的事業		任意的事業		
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	年度～	年度	根拠法令 条例等	老人福祉法第5条第3項					
	実施方法		事業分類		リーディングプロジェクト		市長マニフェスト		講座・教室・イベント等開催事業		
	一部委託		該当なし		該当なし		該当なし		該当なし		

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)										
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
あくとプラザにおいて、敬老会を開催し式典及び演芸等を実施し、高齢者の健康と長寿をお祝いする。			9月14日(日)に葛生あくとプラザにおいて、葛生地区、常盤地区、氷室地区の各実行委員会合同による敬老会を開催した。							
・内容 式典及び余興(サークル団体のコーラス・フラダンス、歌手「新井みつ子」)			・事業費 参加者記念品代、運営費							
活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)			
参加者数		人	294	284	300	300	300			
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)										
75歳以上の高齢者(葛生・常盤・氷室地区在住)			対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
75歳以上の高齢者数(旧葛生町)			人			2,282	2,296	2,300	2,300	2,300
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)										
高齢者を尊び、長寿をお祝いする敬老会行事に参画していただき、健康な高齢者の維持と生きがいを醸成する。			成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
参加者数/対象者数			%			12.9	12.4	13.0	13.0	13.0
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)										
地域住民が、高齢者のために敬老会開催に関与することから、地域の連帯や協働意識を高め社会参加を推進する。			上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
ふれあいサロン参加高齢者(延べ)			人			61,082	66,000	64,232	61,082	66,000
老人福祉センター利用者(延べ)			人			148,959	144,000	140,071	148,959	144,000

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金		千円						
	県支出金		千円						
	地方債		千円						
	その他		千円						
	一般財源		千円	1,629	1,637	1,646	1,646	1,646	
	事業費計(A)		千円	1,629	1,637	1,646	1,646	1,646	
	事業費の内訳		千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
	負担金、補助及び交付金		千円	1,630	1,637	1,646	1,646	1,646	
	(葛生地区敬老会)		千円	1,011	1,021	1,026	1,026	1,026	
(常盤地区敬老会)		千円	426	420	422	422	422		
(氷室地区敬老会)		千円	193	196	198	198	198		
人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1		
人件費	のべ業務時間	時間	80	80	80	80	80		
人件費	人件費計(B)	千円	311	315	315	315	315		
トータルコスト	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,940	1,952	1,961	1,961	1,961		

事務事業名	葛生各地区敬老会開催支援事業	担当部	教育総務部	担当課	公民館管理課	担当係	葛生地区公民館
-------	----------------	-----	-------	-----	--------	-----	---------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成18年度から実施している。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	高齢化時代を迎え、高齢化世帯、高齢者の独居世帯などは高齢人口の上昇に伴い増加傾向にある。敬老対象者の増加により、開催行事への団体協力が不可欠な状況であるが、地域女性会の解散などにより困難を極めている現状である。よって敬老会存続についての有無など事業の見直しを求められてきている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	敬老会は、運営内容など形態は変わっても継続していただきたい。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
事業のやり方改善(成果向上の見直し)	地域実行委員会の主体による開催となり、市も側面から支援をし無事開催の運びとなった。今後とも地域に根差した開催運営となるよう働きかけていく必要がある。
事業のやり方改善(コストの見直し)	コストの面では敬老会のボランティアに対する経費や招待者への記念品代であり、削減は困難である。

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案	敬老会の趣旨である、自身の健康であることへの喜びや参集者との交流の場を通して、社会への自立、生きがいの促進に繋がっていく。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案	地域主体の地域に根差した継続的な開催運営が確保されるよう今後とも働きかけていく必要がある。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案	高齢化に伴い、対象者も増加傾向にあるが、今後の推移をみても現行75歳以上が適当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がある程度ある	理由・改善案	開催内容(式典・演芸等)を見直すことにより参加者数や参加意識は高まる。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案	類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案	記念品は見直しの必要がある。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案	敬老会は長寿をお祝いする記念事業のため。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？) 高齢者を尊び、ご長寿をお祝いする目的のための市としての事業であり、休止や廃止はできない。			

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			